

PRO SHOPブログの「値引き」情報は非表示に

Keeper PRO SHOPサイト

2,000万PV突破!

フォトログ累積数100万枚突破!

Keeper PRO SHOPサイトは、キーパーを代表するURL (<http://www.keepercoating.jp/>) を所持し、5,881店舗分のKeeper PRO SHOP情報を見ることができます(2020年8月20日現在)。直近1年間(2019.8~2020.7)のアクセス数は21,651,174PV(2,000万PV突破!)、Keeper施工車写真集(フォトログ)は100万枚を突破と、すさまじいまでのアクセスがあり、ユニークユーザーは2,888,498人となっています。

サイト内には、Keeper PRO SHOP全5,881店舗がそれぞれの店舗情報ページを持ち、創意工夫をこらして自店を紹介し、技術を誇り、お客様の車をキレイにするための思いとたくさんの方の写真を載せています。

PRO SHOPブログ

480万PV突破!

年間投稿数29,041本!

Keeper PRO SHOPサイトにブログページが開設されたのは、2018年8月。開設当初の1か月は528件の投稿があっただけで、それほどの盛り上がりはありませんでした。しかしブログの反応は大きくなり、あるいは日本最大級のクルマSNSサイト「みんカラ」との連携もあってか、投稿が毎月増え、今年7月にはひと月で3,544本(!)の投稿があり、アクセスは726,936PV。年間としては投稿数29,041本、アクセス5,304,919PV(2019.8~2020.7)とその反響は目に見えて飛躍しています。それぞれの店舗のブログには、固定のファンがついていて常に読まれているだけでなく、多くのお客様に愛読されていることが分かります。

評判の良い店は情報ページで「品質」をアピールしている

評判の良い店舗は、作業したKeeper施工車の写真をフォトログにたくさん掲載し、施工した台数を表記し、高級車などの施工車や自慢の技術スタッフをブログに掲載し、技術コンテストでの優秀な成績などがあれば店舗情報ページでアピールし、作業環境が整っていればそれを前面に出しています。

つまり「品質」に関する情報を多く出し、「品質」をアピールしている店舗が、たくさんのお客様に選ばれ、評判を得ていることが分かります。

お客様は「値引き」でなく「品質」を求めて検索し、選択する

一方、情報ページに「品質」でなく「値引き」を優先して強くアピールされている店舗もあります。しかし、値引きや割引きの情報が果たしてお客様を引きつけるでしょうか。

どこで売っていても同じ品質が保証されている商品ならば、1円でも安い店舗を探すことに意味はあります。しかし、Keeperのような「品質」に差が生じるサービス商品は、値段

Keeper PRO SHOP サイト

★年間アクセス (2019.8~2020.7)

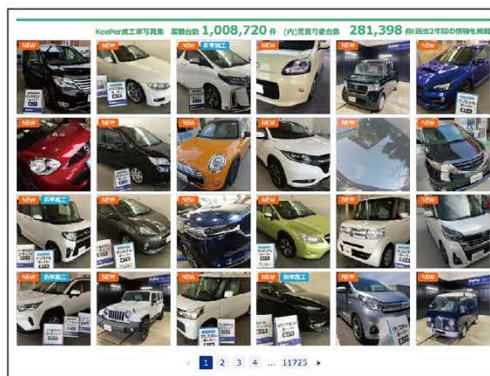
21,651,174PV

(2,000万PV突破!)

★フォトログ累積掲載写真数 (2020.8.20現在)

1,008,720枚

(100万枚突破!)



PRO SHOP ブログ

★月間アクセス (2020.7)

3,544PV

★月間投稿数 (2020.7)

726,936本

★年間アクセス (2019.8~2020.7)

5,304,919PV

(500万PV突破!)

★年間投稿数 (2019.8~2020.7)

29,041本



の差は、技術や施工品質といった付加価値の大きな差に比べたら、意味があるとは思えません。

「値引き」をアピールしてもお客様は集まらない

お客様は「どこで大切な自分の車を施工してもらおうか」と、Webの店舗情報を見ます。腕のいいスタッフがいるかどうか。たくさん施工しているのか。作業環境はどうか。仕上がりは車はどんな風になるのか。お客様は、「品質」が高く、「自分の大切な車がきちんとキレイになる店舗を探す」ことを目的としてWebを閲覧し、高い技術と品質を持っている店舗を選択しているのです。「少しでも安く施工してもらえぬ店舗」を探しているわけではありません。

プロショップブログでは「値引き」情報を非表示に

Keeper技研として、Keeper PRO SHOPサイトでの値引き情報、とりわけPRO SHOPブログには、値引き情報、割引情報載せることを認めてきませんでした。値引きの情報を入っているPRO SHOPブログを見つけた場合は、一旦、そのブログの記事を非表示にする処置をしています。

そうした上で、店舗によって品質や技術といった付加価値に差が出ないように、技術研修も力を入れ、検定も妥協なく実施し、作業環境づくりにも注力するようにこれからも努めていきたいと思っています。